

うちゅうせん新聞

広報係 10年8月7日発行 第1号

仙台市天文ボランティア会報

例会より

場所：天文台研修室

4月17日(土) 14:00~15:30 出席者 11名

- ・各係のリーダー選出
- ・観望会の予定連絡と参加者の確認
- ・えぼしスキー場、東松島教育委員会など昨年引き続き複数回の依頼があり実施を確認した。
- ・新乗組員乗船(入会)の報告など新年度明るい話題でのスタート。

5月22日(土) 14:00~16:00 出席者 8名

観望会報告と予定

5月21日(金)水の森市民センター(3名参加)土星もバッチリ見えました。10月にも開催の予定。

5月29日(土)泉環境まつり(10:00~15:00)午前だけ午後だけでも参加希望。(6月予定なし)

7月17日(土)田子市民センター

その他7月以降の観望会は6月の例会にて。

パソコン等購入の検討 近藤さんに一任しました。みやぎ子育て応援情報 Hug-Mag(はぐまぐ)を編集しているAMCさんの取材がありました。

6月19日(土) 14:00~16:00 出席者 12名

観望会の予定 8/1 予定の岩沼モカザンには宮教大単独実施(うちゅうせん今回は参加取止め)

7月の観望会予定4回の参加確認。

8月の観望会(現在1件)は次回例会にて。

分科会模様

パソコン購入報告

各係による分科会

今後の活動方針検討

(研修係リーダー)

中村さんに決定)



7月24日(土) 14:00~16:00 出席者 10名

普段例会で使っている学習室ではなく、会議室で開催。

観望会報告、予定(7/23川崎(報告)7/24亘理7/31泉中央8/7えぼし9/1東松島9/18八木山)

<7月例会の続き>

新パソコンおよびファイル(ソフト)お披露目
うちゅうせんで作成したファイルが入っています。

新・乗・組・員・紹・介

中村です。去年(2009年)9月に入会しました。西公園の旧天文台近くの青葉区支倉町に住んでいます。小学校5年(?)~大学4年まで仙台天文同好会に入会していましたが、その後の就職が東京でしたので、会費不払いで退会になってしまいました。同好会では、3年間、印刷発送幹事をしていました。その頃の機関誌の「星座」はザラ紙にガリ版印刷で、締め切り間近で編集から来た原稿を、真っ黒になって徹夜で謄写版印刷し、手作業で封筒に詰め、夜明けに発送していた思い出があります。その頃の台長の小坂さんにはヘマをして怒鳴られてびっくりしました。去年は体調が悪く、ほとんどの観望会を欠席してしまいました。入会以来、3回の観望会に参加させていただきました。観望会では自分の機材を動かすのに精一杯で全く余裕がありませんでした。右も左もわからない状態で入会したので、今は会員の方のお顔とお名前が一致するように催しにできるだけ参加するように心がけています。ボランティア活動を通じて地域の人々と交流したいと思って入会しました。よろしくお願ひします。

このたびうちゅうせんに入船させていただくことになりました。齊藤と申します。

私は今東北福祉大学に通い、教職課程に在籍しています。ゼミは理科教育に関するゼミに所属しており、指導案作成など大変ながら充実した日々を過ごしています。

うちゅうせんの活動を新聞で拝見させていただき、とても興味をもったことがきっかけです。一員として活動できることをとても楽しみにしておりました。

天体に関する知識は、趣味で神話を覚えたり、天体観測で星を探す程度と専門的な知識があるとはいえませんが、活動を通し自分も勉強させていただきたいと思っておりす。

大学があつたりとなかなか思うように活動に参加できないこともありますが、できるだけ参加できるように頑張りたいと思いますのでこれからよろしくお願ひいたします。

観望会より

水の森キャンプ場観望会 4月23日(金)19:00~20:30(うちゅうせん5名、参加者6名) 天候:小雨

挨拶・自己紹介のあと今月の星空の説明で開始。その後「星の仙人」と「オリオンとさそり」の星座物語2本立て、5歳のお子さんも遊び回っていたのをやめて楽しんでいました。

残り20分程が質問コーナーとなりました。天体シールと天文写真をお渡ししての散会となりましたが「晴れたら星をみる楽しみが出来ました」の感想が年配のお母さんから・・・やって良かったな~と思う瞬間です。帰り際に5歳男児が「ロケットに乗れたかった」と? どうやら「うちゅうせん」から連想してのようでした(笑) 宇宙飛行士になりたい気持ちを持ち続けるように話してあげてお帰り頂きました。お月様も土星も見事は出来ませんでした。みなさん大満足の観望会になりました。

水の森市民センタ観望会 5月21日(金) 19:00~20:30(うちゅうせん3名、参加者50名)

当初前日の20日実施予定でしたが生憎の曇天。曇天の場合、翌日に延期とのことで今日の実施となり、これ以上無い程のお天気に恵まれました。望遠鏡は5台準備し、二百数十倍で土星を見せていた近藤さんの152・屈折望遠鏡には皆さんびっくりしていました。

最初会議室で今月の星空の説明をした後、外に出て上弦の月、土星、金星を見て貰いました。望遠鏡が初めての方も多く、感動もひとしおだったようです。残り15分で室内に戻り、星座物語・星の仙人を見て貰い、参加賞の天文シールと天体写真をお渡し散会となりました。お天気にも恵まれ、皆さんに喜んでもらう事の出来たことが何よりの収穫でした。ここでは木星が見られる10月に再度実施の予定です。



泉環境まつり(太陽観望会)5月29日(土) 10:00~15:00(うちゅうせん3名、同好会4名)

例年に比べ早めの5月の実施でしたが、午後からはやはりと言うか小雨になりました。

始めから終まで雨だった昨年に比べると少しはまし、午前中は望遠鏡2台を出していたので親子連れや子供達が来て覗いてくれました。残念ながら目的の太陽はその姿を見せては呉ませんでしたから、看板やアンテナ、区役所の時計などを見て貰うだけとなりました。太陽を見る事の出来ない年は何年続くのでしょうか?

石巻・住吉小観望会 6月10日(木) 19:30~21:00(うちゅうせん2名、参加者45名+先生4名)

5年生の松島自然の家での3泊4日の行事の2泊目の今夜は、テント泊体験だそうですが、小雨混じりですので貴重な体験になるでしょう。挨拶、自己紹介の後、今月の星空は昨年授業で習った事の復習を含め、スライドを交えじっくりと説明しました。その後の星座物語「オリオンとさそり」「星の仙人」の2本立てが終わったところで残り時間が8分・質問コーナーにしましたが、手を挙げる生徒が0・よく言うトシャイ・ですが、物足りなさを感じたのも事実でした。日中張り切り過ぎて全員が疲れていたのかも知れませんが?

田子市民センタ観望会 7月17日(土) 19:00~20:30(うちゅうせん7名、参加者130名)

日中は晴れ間が見られましたが、残念ながら多目的ホールでの曇天バージョンとなりました。

雷を伴う小雨模様・と言う事もあり、参加者激減? と思いきや、欠席者はごく一部で親子併せて130名の大盛況となりました。

今回の「夏講座」は市民センターと高砂小・田子小の共同開催・参加の募集も各小学校がメインだったようです。今回も1・2年生の低学年の参加が圧倒的多数でしたが、終始熱心に見聞きしていたのが印象に残りました。

あいさつ・自己紹介の後、今月の星空(近藤)七夕物語(小林)地球と月の関係?(永井)再び星座物語・オリオンとさそり(小林)質疑応答では1・2年生の女の子二人が恥ずかしげに質問してくれました。最後に予め準備していた望遠鏡で土星を見る疑似観望を体験してもらい、参加賞の天体シールと天体写真をお持ち帰り頂き散会となりました。

夏の新潟のすごし方

仙台のみなさま,新潟支部のすずきです。初めての方も多いと思いますが、仙台を離れ、地元の「胎内自然天文館」に誘われて今年でもう7日目になります。

今年の夏も暑いですね。6月末に用事で仙台に行った時も、蒸し暑く驚きました。7月に入り日差しは強いですが、私の住む下越エリアは平野部で海も近く、風は爽やかさを運んできます。

そんな中、この連休には梅雨明けと高速無料化の影響も重なり、普段に倍するお客さんが足を運んでくれました。金曜・土曜は天気はまだ不安定で、夕方になると山では稲光が閃き、観望会を中止にしたのですが、日曜はその反動か、観望会だけで参加者は100人を超え、館内はフル回転でした。当日は団体も130人入っており、団体対応に指導員も全員参加してもらったのが結局は幸いしました。

7月最後の週からはいよいよ夏休み期間に入ります。これを書いている今は、8月20日からの「胎内星まつり」の準備と、自身初の企画展「大きな宇宙の小さな巡回展」の準備が重なり、落ちつくヒマもないほどです。9月にも関西から大学サークルの合宿など予約が入ってきており、これから暑い夏の始まりです。

仙台からは山形・小国を経由して4時間しかかかりません。思ったより近く、日帰りもできますので、夏休みにはふらりと新潟にも足を延ばしてみませんか。

http://www.tainai.jp



胎内星まつりインフォメーション HP より

今年、封切られビデオでも話題になった映画に「アバター」があります。

3月に映画館で観ましたが、パンドラという星に乗り込んだ地球人が先住民から星の地下資源を手に入れるため地球化していくテラフォーミング(惑星地球化計画)の功罪を今流行のアバター(分身)を使い現実とバーチャルの世界で真に大切なものを考えさせられる映画でした。

人間はかつて、大航海時代に新大陸発見を競い原住民を排除した歴史と同じ事を、他の星にまで広げていくという尽きることのない欲望が愚かに思える構成に感じました。

それが、もし人類のエゴでの宇宙進出ではなく、人類が地球に住めなくなったのノアの箱舟であったとすれば受け入れてもらえるのでしょうか。環境破壊で地球に住めなくなり、たどり着いた場所を地球のように変えて生き延びる。そのための開発だとしたら・・・。

アメリカのオバマ大統領が2030年代中頃に火星への宇宙進出計画を発表しましたが、それが科学の進歩への夢であって現実的な問題とならないようにこの地球環境を大切に守っていくことが大切だと感じました。そして、いつまでもテラフォーミングは科学進歩の夢であってほしいと思いました。地球をそして宇宙を美しく守るためぜひビデオで観て考えていただければと思います。星は望遠鏡を通して見ているのが最高に美しいのではないのでしょうか。(辺)

2010年今後の例会予定

開始時間は全て14時からです。

月	土曜日	月	土曜日
8月	取止め	12月	25日
9月	25日	1月	22日
10月	16日	2月	19日
11月	27日	3月	19日

12月と3月(全体会)は終了後、懇親会を予定しているため街中で開催予定です。

他については仙台市天文台(2階)にて実施

伝言板の話題(うちゅうせんホムペ)より

情報誌:はぐまぐ 掲載記事 投稿者:永井 投稿日:2010年6月21日(月)21時46分41秒 通報 返信・引用 編集済

5月の例会時、取材が有りましたがみやぎ子育て応援情報 Hug MagはぐまぐVol.3 2010年6月4日号が届きましたので、うちゅうせんの部分のみ抜粋してお知らせ致します。

7月例会で情報誌の現物を見ていただきます。尚、記事中の写真は当方で提供したもので、採用されたのはかなり以前のものでしたので、宜しくご承知置き下さい。

Hug MagはぐまぐVol.3より

編集後記

図書館に行き、子供向けの天文本を読むのが好きです。大人用と違い、簡単!明瞭!観望会で質問を受けた時に役立ちます。

最近のお気に入り、「星座を見つけよう」H.A.レイ文・絵です。

宮城野図書館、若林図書館、同じ本がないところが面白いですね(これって常識?)

今年は国際読書年・国民読書年とか。キャッチフレーズは「じゃあ読もう。」でした。

(伊) 海外取材と意気込んで行ったのですが、中国のクブチ沙漠では夜になると連日曇天。ホテル付近の光害も年々進み、「満天の星空」には結局出会えませんでした。次回チベット取材に乞うご期待?(なべ2)

6月26日の楽しみ 投稿者:永井 投稿日:2010年6月23日(水)16時57分21秒 通報 返信・引用 編集済

26日は最大で5.4%が欠ける部分月食が見られますが、最大に欠けるチョット前にISS(国際宇宙ステーション)が上空を飛ぶのも見られます。偶然ですが、ISSの飛行経路が日本列島・縦断ですので、晴れて呉さえすれば何処でも部分月食と併せて両方が楽しめるという訳です。 時節柄、お天気が心配ですが、26日の天気予報は「くもり時々晴れ」となっています。

見られなかった月食 投稿者:永井 投稿日:2010年6月28日(月)19時47分54秒 通報 返信・引用

此処に書くまでも無い事ですが、午後からドン曇りとなり残念な結果となりました。盛岡では雲越しに少し見られたようですし、北海道各地はお天気に恵まれたようです。せめて写真だけでもと思い、帯広の方のものをお借りしました。

12月21日(火)の皆既月食に期待したいと思います。全国何処でもですが、皆既の状態で昇ってくる・と言う割と珍しい天体ショーの様です。

今年は梅雨明けが早く連日暑い日が続いています。

日中が暑いと夜も晴れ上がるようでこの夏は月を見ながら家路につくことができ、いつもの仙台じゃないような気持ちの良い夜です。でも日中に暑さはキツイですよ。(辺)

3月から6月まで例会に参加できず、7月久々に参加してきました。みなさんと顔を合わせ、話し合うのもいいものですね(笑)。観望会の参加も楽しみです。ペルセドどこで見ようか 思案中です。(石)

◇小惑星探査機「はやぶさ」が6月13日に地球へ帰還し、搭載していたカプセルが無事回収されました。幾多のトラブルを乗り越えて戻って来た健闘を大いに称えたいと思います。



大気圏に突入する「はやぶさ」の火球。オーストラリア

カプセル中に地球外物質が見出されるよう期待します。(今)